

町民の 皆様へ

町長からあいさつ



甲佐町長 甲斐 高士

1日でも早い生活再建のため 町民に寄り添った支援を

このたびの豪雨により、残念ながら尊い命を失われた皆様には心から哀悼の意を表しますとともに、被災された皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。

町民の皆様におかれましては、住まいや仕事、日常生活のあらゆる面で大きな不安とご心痛を抱えておられることを思うと本当に心が痛みます。また、多くの支援をいた

だいている国や県、関係機関の皆様には改めて感謝申し上げます。

今回の豪雨では、8月10日(日)から翌11日(月)にかけて記録的な大雨に見舞われ、町内各所で土砂崩れや浸水による大きな被害が発生しました。道路や橋梁の寸断、ライフラインの断絶で生活が一変し、未だに日常生活を取

り戻せない方も居られます。町民の皆様の安心・安全な生活の早期再建を最優先として、町では、災害対策本部を核として、被災者の命と身体の安全を守るための生活支援の体制を整え、復旧・復興の道を切り開くべく日夜取り組んでいます。これまでに、災害ごみ仮置き場の設置や被害認定調査の実施、災害救助法における各種支援などを受け付ける災害関係総合窓口の開設など、被災された方の生活再建の基盤づくりを行ってきましたが、これからも皆様の声をしっかりと受け取り、反映させた適切な対策を速やかに実施していく所存です。

今後、安全確保と生活再建を両輪として、地域の防災力をさらに高めるとともに、安心して暮らせるまちづくりを進めてまいります。町民の皆様には体調管理にくれぐれもご留意いただき、こころのケアにもお気を付けください。皆さまの安心・安全な暮らしの1日でも早い再建を、皆様に寄り添いながら全力で支

えてまいります。今後ともどうか力を合わせて、この災害を乗り越えましょう。最後に、町民の皆様のご健康を願い、そしてご支援いただいている各関係機関の皆様改めて感謝を申し上げます、お見舞いのごあいさついたします。



▲国土交通省職員と道路や河川の被災状況を確認



▲自民党の坂本国会対策委員長に早期の復旧を要望